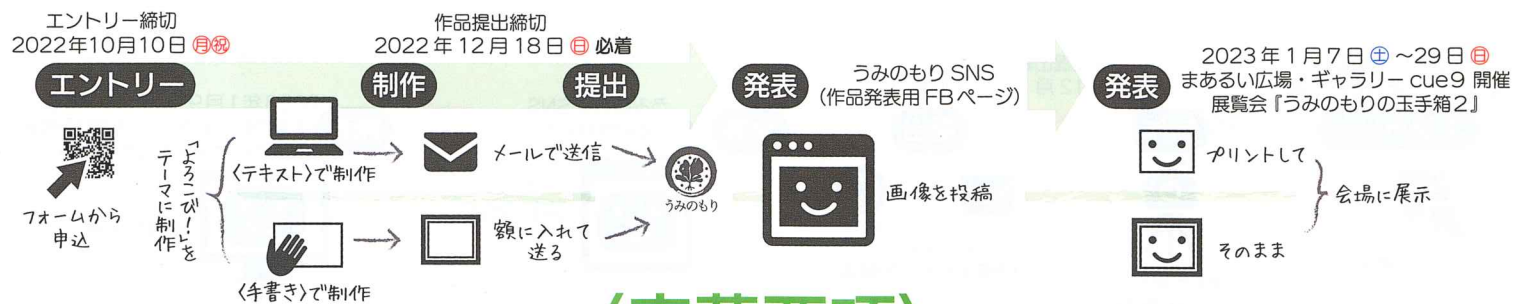


# 『言葉 舞う』～ことばであらわす ことばをあらわす～

監修協力：大島 健夫 詩人



## 〈応募要項〉

募集内容	[文芸表現分野] 詩の作品
作品テーマ	【よろこび!】
発表場所	① 展覧会『うみのもりの玉手箱2』2023年1月7日(土)～29日(日) まあるい広場・ギャラリー cue9 開催 ② うみのもり SNS 作品発表用 Facebook ページ <a href="https://www.facebook.com/uminomoriR3sakuhin/">https://www.facebook.com/uminomoriR3sakuhin/</a>
応募資格 (すべてを満たす方)	<input type="checkbox"/> 千葉県在住の方、事業所。または、千葉県に縁のある方、事業所。 <input type="checkbox"/> 日常生活にハンデを感じる方。 ・【個人】または【グループ】法人や事業所単位での応募。 <input type="checkbox"/> 〈参加規約〉に同意いただける方。 <input type="checkbox"/> 〈人材育成講座3〉その1「著作権の基礎知識」( <a href="https://youtu.be/QSZjnG0vbmA">https://youtu.be/QSZjnG0vbmA</a> ) を視聴された方。
エントリー方法	エントリーフォーム ( <a href="https://forms.gle/anqQossS6cwSbuBr7">https://forms.gle/anqQossS6cwSbuBr7</a> ) にて、必要事項を入力。 ※エントリーフォームからお申込み出来ない場合は、問合先までご連絡ください。
エントリー締切	2022年10月10日(月祝)
応募点数	1人につき、1点までです。
出品料	無料
作品形式	※作品はどちらかの形式で制作してください。 ① 〈テキスト作品〉 ② 〈手書き作品〉
作品サイズ	① 〈テキスト作品〉 = 文字数の制限は特になし。 ② 〈手書き作品〉 = A3 サイズ (297mm×420mm) くらいまでの大きさ。
作品応募方法	① 〈テキスト作品〉 = [メール] うみのもりのメール <a href="mailto:info@uminomori.net">info@uminomori.net</a> 本文に、文字で入力して送信。 ② 〈手書き作品〉 = [郵送・宅配] エントリーフォームにて申込み後、作品を額に入れて送付。 ※送料はご負担ください。
作品提出締切	2022年12月18日(日) 必着

## 〈参加規約〉

■以下の規約に合意した上で作品を提出してください。

- 1) 作品は応募者のオリジナルで未発表の作品に限ります。
- 2) 公序良俗、その他法令の定めに対するもの、誹謗中傷を含むもの、著作権その他第三者の権利を侵害しているもの、所属団体などの宣伝を目的として表現されたものは、発表の対象外です。
- 3) 出品作品は広報等への展開に使用される場合がありますので、ご了承ください。
- 4) 作品発表用 Facebook ページ への作品投稿、展覧会の展示、会場への搬入出は「うみのもり」事務局が行います。
- 5) 展覧会の展示方法は、①〈テキスト作品〉で提出の場合＝事務局でプリントアウトして展示。  
②〈手書き作品〉で提出の場合＝作品を展示。
- 6) 〈手書き作品〉作品の返却について、展覧会終了後に元払いにて返送いたします。

監修協力：大島 健夫 詩人

詩人。千葉県生まれ千葉県育ち。自作詩の朗読の日本選手権・ポエトリー・スラムジャパン2016 優勝。パリで開催されたポエトリー・スラム W 杯で準決勝進出。モットーは「全ての事象は詩、なのかもしれない」。

主催 千葉アール・ブリュットセンター「うみのもり」 / 共催 千葉県  
令和4年度 千葉県障害者芸術文化活動支援事業 [発表等の機会の創出] のご案内

# あなたも 展覧会 うみのもりの玉手箱2 で

- 今度は 2会場で開催 } 2023年1月9日(月祝)～15日(日) フラッグ・映像 [千葉市民ギャラリー・いなげ (千葉市稲毛区)]  
2023年1月7日(土)～29日(日) 詩 [まあるい広場・ギャラリー cue9 (千葉市若葉区)]
- フラッグは巡回します } 2023年3月5日(日)～26日(日) フラッグ [千葉県東総文化会館 (旭市)]

## 作品も発表してみませんか!

【よろこび!】をテーマに表現した

# アール・ブリュットの作品募集

[美術表現分野]  
**フラッグの作品**

『フラッグ 舞う』  
～いろいろであらわす いろいろをあらわす～  
監修協力：こまちだ たまお  
「うみのもり」センター長 芸術文化相談員

<https://forms.gle/UvX8pLVMo4fw87e8A>

申込み多数の場合は  
抽選になります。

[身体表現分野]  
**映像の作品**

『身体 舞う』  
～からだであらわす なにかをあらわす～  
監修協力：オクダ サトシ  
「うみのもり」舞台芸術分野相談員

<https://forms.gle/R7u16qmJYC1iuZXZ8>

動画のデータを送信して  
発表できます。

[文芸表現分野]  
**詩の作品**

『言葉 舞う』  
～ことばであらわす ことばをあらわす～  
監修協力：大島 健夫  
詩人

<https://forms.gle/anqQossS6cwSbuBr7>

〈テキスト作品〉か  
〈手書き作品〉で  
発表できます。

## まずは! エントリーフォームでお申込みも!

※エントリーフォームからお申込み出来ない場合は、問合先までご連絡ください。

詳しい募集内容については、各分野の〈応募要項〉〈参加規約〉をご確認ください。

エントリー締切 2022年10月10日(月祝) / 作品提出締切 2022年12月18日(日) 必着

千葉アール・ブリュットセンター「うみのもり」は、千葉県障害者芸術文化活動支援事業の1つ [発表等の機会の創出] としてアール・ブリュットの作品発表の機会を設け、発表作品を募集いたします。

「うみのもり」はアール・ブリュットの表現活動の方法を提案します。今回の作品応募が、障害のある方の日々の豊かな余暇活動、表現を通じての社会参加、仕事の創出、支援をする方との大切な時間を作り上げることに、《つながる》芸術文化活動になることを願います。みなさまの作品のご応募をお待ちしております。

アール・ブリュット (Art Brut) とは  
フランス語で「生 (き) の芸術」という意味で、既存の美術教育の手あかが付いていない芸術作品を指します。フランスの画家ジャン・デュビュッフェ (Jean Dubuffet 1901-1985) が発案した言葉とされています。  
「加工されていない芸術」「伝統や流行などに左右されず、作者自身の内側から湧き上がる衝動のままに表現した芸術」など、さまざまな言葉で定義されています。

問合先： 千葉アール・ブリュットセンター **うみのもり**



〒299-4301 千葉県長生郡一宮町一宮2553-8 株式会社いろだま内  
TEL 0475-36-7411 FAX 0475-42-6138

MAIL [info@uminomori.net](mailto:info@uminomori.net) WEB <https://uminomori.net>  
(メールアドレスが変わりました)



WEB サイト



FB ページ



ちばSDGs  
ちばSDGsパートナー 638 号



令和4年度 [美術表現分野] フラッグの作品

# 『フラッグ 舞う』～ いろであらわす いろをあらわす～

監修協力：こまちだ たまお 「うみのもり」センター長 芸術文化相談員



## 〈応募要項〉

募集内容	[美術表現分野] フラッグの作品
作品テーマ	【 よろこび! 】
発表場所	① 展覧会「うみのもりの玉手箱2」 2023年1月9日(日)～15日(土) 千葉市民ギャラリー・いなげ 開催 ② 巡回展「うみのもりの玉手箱2」 2023年3月5日(日)～26日(土) 千葉県東総文化会館 開催
応募資格 (すべてを満たす方)	<input type="checkbox"/> 千葉県在住の方、事業所。または、千葉県に縁のある方、事業所。 <input type="checkbox"/> 日常生活にハンデを感じる方。 ・【個人】または【グループ】法人や事業所単位での応募。 <input type="checkbox"/> (参加規約) に同意いただける方。 <input type="checkbox"/> (人材育成講座3) その1「著作権の基礎知識」(https://youtu.be/QSZjnG0vbmA) を視聴された方。
エントリー方法	エントリーフォーム (https://forms.gle/UvX8pLVMo4fw87e8A) にて、必要事項を入力。 ※エントリーフォームからお申込み出来ない場合は、問合せ先までご連絡ください。
エントリー締切	2022年10月10日(日) ※30人(グループ)。申込み多数の場合は抽選。
応募点数	1人(1グループ)につき、1点までです。
出品料	無料 ※旗は支給します。
作品形式	平面画に限ります。画材・色数は自由です。 ※作品制作のアドバイス動画を用意します。旗を送付時に URL をお伝えします。
作品サイズ	たて90cm × よこ125cm
作品提出方法	[郵送] ・エントリーフォームより受付後、当選された方に旗を送付。制作後、同封のクリックポストで返送。※同封の返信用クリックポストに入らない場合、クリックポストを無くした場合はご自身でご用意ください。
作品提出締切	2022年12月18日(日) 必着

## 〈参加規約〉

■以下の規約に合意した上で作品を提出してください。

- 1) 作品は応募者のオリジナルで未発表の作品に限ります。
- 2) 公序良俗、その他法令の定め反するもの、誹謗中傷を含むもの、著作権その他第三者の権利を侵害しているもの、所属団体などの宣伝を目的として表現されたものは、発表の対象外です。
- 3) 出品作品は広報等への展開に使用される場合がありますので、ご了承ください。
- 4) 展覧会の展示、会場への搬入は「うみのもり」事務局が行います。

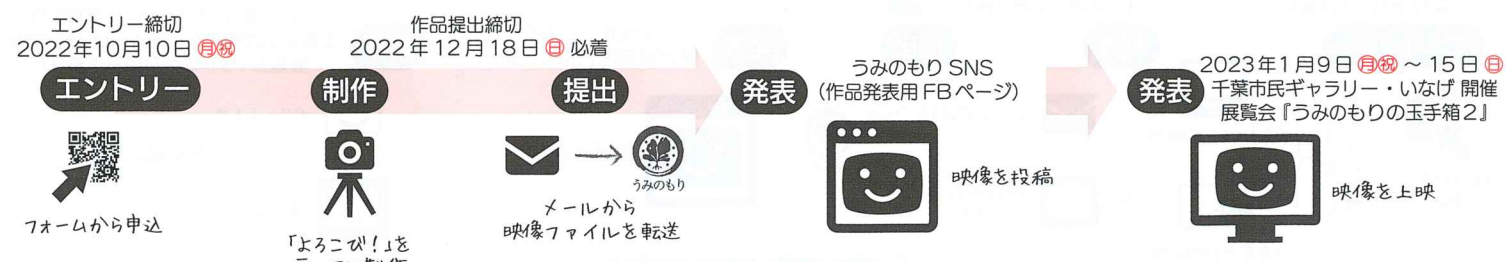
監修協力：こまちだ たまお 「うみのもり」センター長 芸術文化相談員

絵を描く人。美術を通じての共有活動人。生まれも育ちも上総一ノ宮。(株) いろだま代表。東京藝術大学美術学部 修士課程油画専攻 修了。1991年より作品を生み出しながらこども造形教室に関わったのが物語のはじまり。98年より たまあーと創作工房代表。「うちの子もよろしく」と先輩にお声がけいただいたから障害者アートに関わる。保育所、福祉施設、特別支援学校、児童養護施設などでワークショップを重ね、アートでポーターレスな時間と場を生み出す野望を持ち続ける。時間があれば海のそばで漂流している。

令和4年度 [身体表現分野] 映像の作品

# 『身体 舞う』～ からだであらわす なにかをあらわす～

監修協力：オクダ サトシ 「うみのもり」舞台芸術分野相談員



## 〈応募要項〉

募集内容	[身体表現分野] 映像の作品
作品テーマ	【 よろこび! 】
発表場所	① 展覧会「うみのもりの玉手箱2」 2023年1月9日(日)～15日(土) 千葉市民ギャラリー・いなげ 開催 ② うみのもり SNS 作品発表用 Facebook ページ <a href="https://www.facebook.com/uminomoriR3sakuhin/">https://www.facebook.com/uminomoriR3sakuhin/</a>
応募資格 (すべてを満たす方)	<input type="checkbox"/> 千葉県在住の方、事業所。または、千葉県に縁のある方、事業所。 <input type="checkbox"/> 日常生活にハンデを感じる方。 ・【個人】または【グループ】法人や事業所単位での応募。 <input type="checkbox"/> (参加規約) に同意いただける方。 <input type="checkbox"/> (人材育成講座3) その1「著作権の基礎知識」(https://youtu.be/QSZjnG0vbmA) を視聴された方。
エントリー方法	エントリーフォーム (https://forms.gle/R7u16qmJYC1iuZXZ8) にて、必要事項を入力。 ※エントリーフォームからお申込み出来ない場合は、問合せ先までご連絡ください。
エントリー締切	2022年10月10日(日)
応募点数	1人(1グループ)につき、1点までです。
出品料	無料
作品形式	mp4 もしくは mov 形式の映像ファイル。
作品サイズ	・作品の長さは3分以内。 ・目安は1920px × 1080px。 ※出力について不明な点があれば、info@uminomori.net まで問い合わせください。
作品提出方法	転送サービス(ギガファイル便推奨)を利用して、メール info@uminomori.net に送信。
作品提出締切	2022年12月18日(日) 必着

## 〈参加規約〉

■以下の規約に合意した上で作品を提出してください。

- 1) 作品は応募者のオリジナルで未発表の作品に限ります。
- 2) 公序良俗、その他法令の定め反するもの、誹謗中傷を含むもの、著作権その他第三者の権利を侵害しているもの、所属団体などの宣伝を目的として表現されたものは、発表の対象外です。
- 3) 音源は著作権フリーのものをお使いください。
- 4) 出品作品は広報等への展開に使用される場合がありますので、ご了承ください。
- 5) 作品発表用 Facebook ページ への作品投稿、展覧会の展示、会場への搬入は「うみのもり」事務局が行います。

監修協力：オクダ サトシ 「うみのもり」舞台芸術分野相談員

踊るように見えない人。映像を作ったり絵を描いたり旅行する人。飛騨生まれ美濃育ち。東京藝術大学美術学部 絵画科油画修士課程技法材料研究室修了。在学中よりアートレスラーを名乗りパフォーマンスを始め「新宿少年アート」などに参加。Dance Company Nomade-s 『ABSENT』で初舞台。近藤良平と共演したのをきっかけに1999年コンドルズに参戦。全作品に出演。劇中映像も担当。2016年より goen\* 所属。野田地図『パイパー』、ジェローム・ベル『Gala』、山田洋次監督『家族はつらいよ2』出演。劇団☆新感線などのアートディレクション、TV番組も手がける。「体を使ってオモロいことする」ワークショップを多数開催。